

Technical Note テクニカルノート No.TN-23/1R '08-08-03

Title: 低温測定のためのアクリル・ドライボックス (SuperCRC用)



仕様の概略

構造:

下段ベース部と上段操作部の2ピースで構成
結露防止をする場合、下段ベース部 + 上段操作部を組み合わせて使用します。
結露防止が不要な場合、下段ベース部のみで使用します。

2) サイズ:

下段ベース部 幅475mm × 奥行き455mm × 高さ 455mm

上段操作部 幅300mm × 奥行き375mm × 高さ 230mm

3) 乾燥ガスについて

導入口 上段操作部 右側面

乾燥窒素ガスを初期数分間 10L/min 以降1~2L/minを流します。

4) ボアスコープ挿入口

前面 2箇所

5) マグネチック・スターラ回転可変ボリューム 操作口

前面 2箇所

6) 電源SWおよびダイナミック補正用SW 操作口

側面 1箇所

圧力センサーの回路部のSW操作 可能

7) 圧カリリースバルブ配管

上面 1箇所

8) サンプルセット

上面 1箇所

9) 付属品 デジタル湿度計

左の写真はドライ・ボックスとして使用する場合の設置例です。

右の写真は、結露防止を必要としないとき、上段部を取り除いて使用します。

上段部のフラットな上面にはシリンジ・ポンプなどを設置することができます。

なお気密性を向上させるため、設置架台にゴムシートを敷きます。

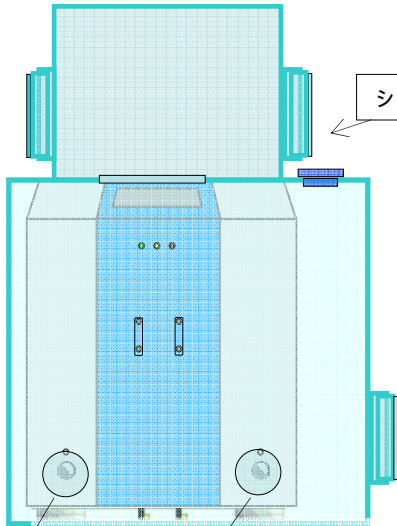
Technical Note テクニカルノート No.TN-23/2R '08-08-03

Title: 低温測定のためのアクリル・ドライボックス (SuperCRC用)

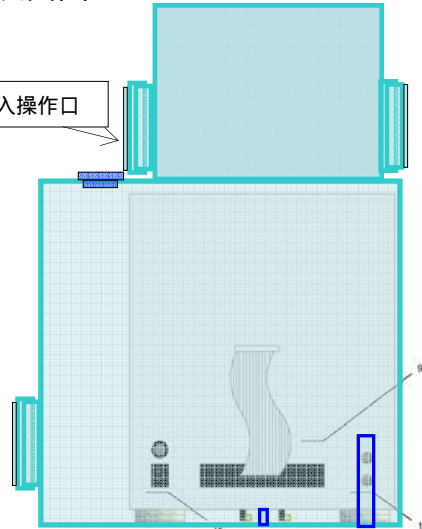
2ピース・アクリル・ドライボックス ver3.21

低温環境で測定しない場合は上段操作部は使用せず、下段ベース部のみ使用します。(操作性が向上します。)

正面図

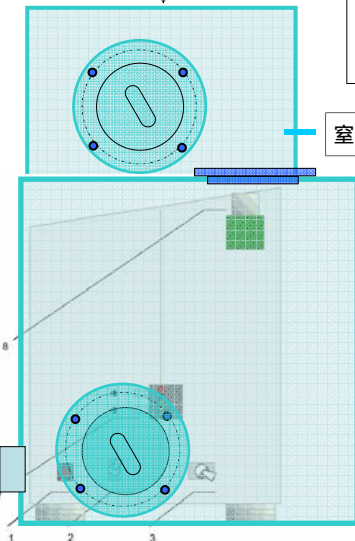


裏面図



シリンジ注入操作口

右側面図



窒素ガス入口

マグネット攪拌回転速度VRの操作はVP50操作口(PVC製)を開けて行う

- 1) CRC本体部 電源SW
- 2) マグネット攪拌電源SW 操作口
- 3) 校正用ヒータ ON/OFF SW

ドライボックスとして使用するときは、上段部の窒素ガス入口から乾燥ガスを流し、SuperCRCを使用する設定温度の露点以下の湿度にします。

下段ベース部
外寸 幅475mm、奥行き455mm、高さ455mm
強度を重視し、アクリル板厚10mm 鏡面仕上
内容積は89L。
SuperCRCの容積(60L)を除くと内部空間は約30L

上段操作部(標準仕様) サイズの単位はmm
外寸 幅300、奥行き355、高さ230mm
軽量化のためアクリル板厚5mm 鏡面仕上。